

シナリオ

導入と約束の説明(3人)	
総合司会 2分	<p>今日はデートDVについて学習します。率直な自分の気持ちで参加してください。ただ、決まりがあります。(※毅然として説明)</p> <p>★おもしろいと感じた時、笑いたい時には笑ってください。ただ、その場でおさめてください。</p> <p>★聞くときには聞いてください。私語はしません。</p> <p>★つぶやきは、小さい声でしてください。</p> <p>★仲間同士で話す時間はありませんので、自分一人で考えてください。</p> <p>では始めましょう。まず初めに、デートDVという言葉聞いたことがある人は、手を挙げてください。(質問が出れば状況に応じて回答)</p> <p>これから、デートDVの学習を始めます。最初にミニ劇を見てください。</p> <p>後で質問をするので、しっかり受け止めてください。</p>
《シーン1》 3分	
ナレーション	A男とA子は同じ小学校からの仲良し同志です。気の合った者同士で付き合う仲間です。
A男	「今日こそ絶対告白するぞ。振られた時は、その時だ。やっと自分の気持ちに気が付いた。つい、その人のことを目で追ってしまう。これが好きってことか……。言わないより告白してすっきりしよう。」
ナレーション	放課後、A男君はA子ちゃんをピロティに呼びました。
A男	「A子ちゃん。ずっと友達できたけど、それ以上の付き合いをさせてください。好きです。」
A子	「えっ、友達以上って？ 付き合うってことは今と何が違うのかな？」
A男	「つまり、グループで付き合うのではなく、二人で帰るとか、休みの日に二人でイーオンに行くとか。二人っていうことが大切なんだよ。」
A子	「うん、わかった。いいよ。私のこと好きになってくれてありがとう。付き合おうね。」
ナレーション	<p>ということで、めでたく？ 二人は付き合いを始めました。</p> <p>付き合い始めて早3か月。<u>中学生らしい清く正しいお付き合いをし</u>、二人は仲良しのように見えました。</p>
A男	「今日、部活が終わるまで待っててね。」
A子	「今日は、他の友達と約束があるから早く帰るね」
A男	「誰と約束しているの？ まさか男子じゃないよね。僕と話をして帰る以外、他の人と楽しいことがあるの？」
A子	「あるよ。友達と話すとも楽しいもん。いけない？」
A男	「わからないの？ いけないことが。僕と付き合っているんだから、それ以上、楽しいことあるわけないでしょう。それに、僕と付き合っているんだから、僕のいうことを聞くべきだよ。」
A子	「えっ、付き合うってそういうことなの？」
A男	「あたりまえだよ。僕の言うことを聞いていれば、守ってあげるからね。間違いはないから。それから、これから一日の出来事の報告をしてね。心配だから。」
総合司会 5分	<p>ロールプレイ1の用紙を出すよう指示する。</p> <p>1 自分がおかしいなあ、何かひっかかるなあと思う箇所があれば、線を引いてください。また、その理由を下に書いてください。</p> <p>2 正解発表</p> <p>○男女交際は2人で付き合うことではない。</p> <p>○A男君の言うとおりに行動することはない。指示する者と従う者の主従関係をつくって</p>

	<p>いる。A子の行動を制約している。</p> <p>○言うことを聞けば守ってあげるという発想は、A子のことを心配しているようで、実は男のエゴ。</p>
--	--

自分の意識チェックをしてみよう【1人～2人】

- ① プリントを配布し、記入させる。回収はしない。
- ② 項目ごとに簡単に回答をする。

事例を考える(3人) ロールプレイ:2人、指導:1人

《シーン2》 25分

ナレーション	次の日曜日の予定を話し合っている二人。彼と彼女の予定がくい違っているようです。
B男	「日曜日に会わない？久しぶりに遊ぼうよ」(機嫌よく)
A子	「うーん、ごめん。その日は悪いけど部活なんだよね。」
B男	「エ～、部活？部活なんて理由を作ってさぼればいいじゃん。」
A子	「でも試合が近いから、やっぱり行かないと・・・」
【パターンA】 A子が自分の気持ちをはっきり言う ※【パターンB】 【パターンC】と変えて行う	
B男	(大きな声で怒鳴る)「おまえ！！何考えてんだよ！俺と部活とどっちが大事なんだよ！」
A子	「・・・でも、この試合大事なんだ。絶対負けたくないんだよね。」
A男	「おまえなんか、練習したって勝てっこないよ。むだだよ。俺がよせと言ってんだからやめろよ。」
A子	(しょんぼりして)「・・・わかったよ・・・、そんなに言うならやめろよ。」
問①	B男の言い方でよくないところはどこですか？線を引いてください。
問②	どうしてB男はそういう言い方をしたのでしょうか。
問③	その時、A子はどんな気持ちだったのでしょうか。

【パターンB】 B男が自分の気持ちを言う

B男	え～、そうか。
A子	どうしたの？
B男	最近二人で出かけてなかったから、久しぶりに遊びたいな、と思って。だから、ちょっとがっかりしたんだ。A子が俺より部活のほうを大事にしているのかなと、思ってさ。不安になったんだ。
A子	私だってB男と遊びたいよ。私にとって部活もB男も大事だよ。
B男	じゃあ、試合が終わった後の来週の土曜日はどうかな？時間ある？
A子	うん、いいよ。部活忙しいけどなんとかするよ。

【パターンC】 B男がA子を尊重する

B男	そうか。そうだよな。A子の部活も大事だもんな、休めないよな。
A子	うん、この試合大事なんだ。絶対負けたくないんだよね。
B男	A子いつも頑張っているもんな。久しぶりにA子と遊べると思ったけど、仕方ないな。試合頑張れよ。応援に行くから。
A子	ありがとう。頑張るね。今度また一緒に遊ぼう。